

第53回 産業精神保健講演会【ハイブリッド開催】

働き方改革が大きく進んだ昨今、ワークライフバランスやスキルアップ、働きがいなど、個人が「働く意味」を重視する傾向が強まっています。その一方で、早期離職の問題が無視できない社会的課題となっています。もちろん離職は労働者の権利行使であり、必ずしも「早期離職＝悪」というわけではありません。しかし、離職は本人のみならず企業側にも一定のダメージを残します。また、個人のメンタルヘルスを守るために離職が避けられないケースがある一方で、適切な関わりや早期の介入によって防ぐことのできる早期離職も少なくありません。

今回は「早期離職とメンタルヘルス不調 ～4つのケアの実践・連携～」をメインテーマに掲げ、住友ゴム工業株式会社統括産業医の高橋宏典先生に「いち産業医の現場から～メンタルヘルス対応のリアル 若手社員を取り巻く課題～」というタイトルで基調講演をいただきます。第2部のシンポジウムでは、株式会社 Amulet 取締役の深田悟司先生に人材派遣会社の立場から、医療法人杉山診療所院長の杉山博通先生には精神科医の立場からご発表いただき、コメンテーターとして高橋宏典先生にも加わっていただき、早期離職を防ぐための実践的な関わり方や、多職種・多機関連携のあり方について、ディスカッションを通じて理解を深めていきたいと考えています。

「早期離職とメンタルヘルス不調 ～4つのケアの実践・連携～」

■日 時：令和8年3月12日（木）18:00～20:15

■参加方法：お申込みの際に、いずれかご選択ください。※会場参加でのみ取得可能な単位もございます（下記参照）

① 会場での参加：AP大阪駅前 地下2F APホール <https://www.tc-forum.co.jp/ap-osakaekimae/access/>

② Web配信：上記会場からのライブ配信

※ご選択いただいた参加方法につきまして、後日詳細をご案内いたします。

※会場での参加には定員（200名予定）を設けております。先着順とさせていただきますが、既に定員に達している場合には、その旨ご連絡いたしますのでご理解のほどお願い申し上げます。

■プログラム

（敬称略）

開会の挨拶：（一社）関西産研 会長／（株）リードウェル 代表取締役

深井 恭佑

基調講演：「いち産業医の現場から～メンタルヘルス対応のリアル 若手社員を取り巻く課題～」

座 長：（公社）大阪精神科診療所協会 会長／（医）悠仁会 稲田クリニック 院長

稲田 泰之

演 者：住友ゴム工業株式会社 人事部 ウェルビーイング推進グループ 統括産業医

高橋 宏典

シンポジウム：「早期離職を防ぐためにできること ～採用から治療まで～」

座 長：（一社）関西産研 幹事／パナソニック健康保険組合産業保健センター

黒木和志郎

（公社）大阪精神科診療所協会 理事／やすだメンタルクリニック 院長

安田 究

シンポジスト：人材会社の立場から 株式会社 Amulet 取締役

深田 悟司

精神科医の立場から 医療法人杉山診療所 院長

杉山 博通

コメンテーター：住友ゴム工業株式会社 人事部 ウェルビーイング推進グループ 統括産業医

高橋 宏典

ディスカッション

■参加費：関西産研・大精診・関西心理相談員会の各会員；1,000円 / その他（左記会員以外）；4,000円

※取得可能な単位：

日本医師会	認定産業医制度	生涯/専門(メンタルヘルス)2単位	●	【注意点】 ●『会場での参加』に限って取得可能 ◎ どちらの参加方法でも取得可能 (*)他府県の方には参加証を発行します
大阪府医師会/日本医師会	生涯研修制度	2単位(CC:5心理社会的アプローチ)	◎	
日本精神神経学会	精神科専門医制度	C群1単位	◎	
日本産業衛生学会	産業保健看護専門医制度	2単位	◎	

**参加ご希望者は、3月9日（月）までに下記二次元コード(又はURL)からお申込みください



お申込はこちらから ⇒



<https://daiseishin.org/mice260312>